



みらん版

第3号

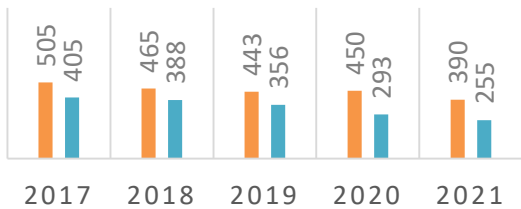
令和5年7月8日発行
発行所: JCHO天草中央総合病院
発行責任者: 看護部古賀敦子



新人助産師がんばっています！

天草市内の分娩は2つの医療機関で担っています。「こどもは社会の宝」なのですが、この世の中で少子化の問題はクローズアップされるくらい、母子を取り巻く環境は厳しいです。そこに、手を差し伸べられる助産師はとても貴重な存在です。当院で、若々しい助産師が4月から入職し、頑張っています！

■ 天草市出生数 ■ 当院の分娩件数



小学校の頃から助産師になるのが夢でした★
自分の母が助産師さんが手を握って側にいてくれたという経験の話がきっかけです。

- 3か月で学んだこと
- 新生児室での看護
 - 帝王切開術の前後の看護
 - 産婦人科外来
- また、一般の外来を新人ローテーション研修にいきました

先輩方のお母さん方への寄り添い方に日々感動しているそうです。

七夕

介護老人保健施設の七夕飾りです

短冊には、「長寿」や「おいしいものを食べる」など、書いてありました。私も、まずは、おいしいご飯が食べられるように、健康第一で過ごしたいです！



油断大敵！

皆様、熱中症や食中毒には、十分注意しましょう。

採用試験

ただいま令和6年度看護職員採用試験の募集をしています。
第3回試験日は8月26日(土)です。詳細は、JCHO九州地区事務所ホームページへ。皆さんの力で、この天草の地域医療を一緒に支えていきませんか？

編集後記: 出勤する途中気づいたことがあります。天草の家々には、日本のお正月の風物詩であるしめ縄が外されていないことです。調べてみると、禁教下にキリシタンだと疑われないように神道で使うしめ縄を一年通して軒先に飾っていた風習の名残だということでした。すごく歴史を感じました。五島もそうなのかな・・・(古賀)

